

自然を守り楽しむ持続可能な地域づくり

赤城山エコツアーリズム

群馬県前橋市 赤城山エコツアーリズム推進協議会

◆美しい自然の保全

◆赤城山の魅力の発信

◆自然を楽しむエコツアー

赤城山は、都心から2時間と近い位置にあります。

『日本百名山』（深田久弥著）に選定され、登山、ボート、わかさぎ釣り、雪遊びなど、年間を通じて様々なアクティビティが楽しめる、歴史と文化が詰まった山です。

特に、豊富な種類の植物が楽しめる高層湿原「かくまんぶら覚満淵」や、10万株のツツジが咲く「赤城白樺牧場」は、植物たちの生育環境やその風景を守るため、多くの人々の尽力があります。

自然環境を保全しながら、エコツアーなどをおして赤城の魅力を発信することで、持続可能な地域づくりを進めています。



10万株のツツジが咲く赤城白樺牧場（6月の開花期には普段入れない牧場内を歩くツアーが行われます）

赤城山

赤城山は、都心から約2時間の位置にあり、この山の裾野から関東平野が始まっています。赤城山は40万年を超える火山活動の結果創生した典型的なカルデラ山塊であり、豊富な自然観光資源があります。

志賀直哉や高村光太郎などの文豪たちも、執筆活動や夏場の避暑、また療養の場として、自然豊かな赤城山に滞在しました。現代でも子供から高齢者まで、全国から登山やキャンプ、スノーシューハイキング、ワカサギ釣りなどの自然体験を楽しみに多くの人が訪れています。

赤城山の自然保護

推進地域の中でも、覚満淵やその周辺では、自然保護活動が盛んに行われてきました。例えば、サワギキョウやツルコケモモなどの希少な植物を保護するため、シカの侵入防止柵やネットを設置したり、ニッコウキスゲやワレモコウなどの多様な草木植物を保全するためにササ刈りを行ったりしています。また、これらの保護活動の成果を検証するため、毎年夏に覚満淵の自然観察会などのツアーを実施しています。

赤城山の自然環境や文化

動植物	カモシカ、ツキノワグマ、ヤマネ、クマタカ、ホトトギス、ワカサギ、ホタル、ニッコウキスゲ、モウセンゴケ、クサタチバナ、ヒメシャガ、サワギキョウ、レンゲツツジ 他
生息地や生育地	覚満淵、ミズナラを主とした落葉紅葉樹林 他
地形・地質	側火山、山頂カルデラ中央火口丘、カルデラ湖、火口湖、高層湿原 他
自然景観や気象	鳥居峠、荒山風穴、大沼、小沼の全面結氷、覚満淵、からっ風、つるし雲 他
伝統文化	句碑の道、赤城山の数々の伝説と赤城神社 他
生活文化	外輪山の山頂から大沼を望む箱庭的俯瞰、大沼ワカサギ釣り、日本一小さなスキー場、白樺牧場などのツツジ群生地、古道 他
著名人	船津伝次平、高村光太郎、志賀直哉、猪谷六合雄 他

エコツーリズムとは

地域の自然環境や歴史文化を体験し、学ぶとともに、その保全に責任を持つ観光のありかたです。

地域の魅力を訪れるお客様に伝え、価値を理解していただき、保全につなげることを目指します。

また、お客様に地域の魅力を伝えることで、その価値を地域住民自身も再認識し、観光のオリジナリティも高め、地域社会そのものを活性化していく仕組みです。

赤城山エコツーリズムでは、赤城山の自然環境を保全し、持続可能な地域をつくることを目的としています。

推進地域について

赤城山エコツーリズムでは、赤城山頂の大沼を囲む外輪山（前橋市域）と、南麓に広がる荒山、鍋割山を推進地域とします。自然環境の保全や利用の象徴的な地域である覚満淵をはじめ、覚満淵に影響を与えてきた外輪山の内側地域を重要視しているためです。

赤城山エコツーリズム推進地域



赤城山の植物

赤城山には20種類以上のツツジ科植物など、多くの植物があり、春から夏にかけて美しい花を咲かせます。特に覚満淵には尾瀬ヶ原のような高層湿原もあり、湿原特有の様々な植物が見られます。また、秋季には素晴らしい紅葉の景色を楽しむことができます。



籠山のアカヤシオ
(4月下旬～5月上旬)



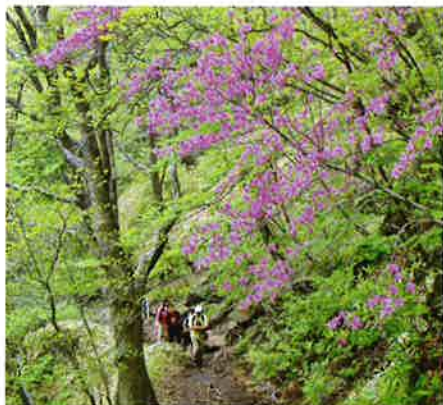
覚満淵のレンゲツツジ
(6月上旬～中旬)



鳥居峠から見た覚満淵の紅葉
(10月中旬)

赤城山の登山

赤城山は、噴火やカルデラの形成、中央火口丘の形成など、現在の姿になるまでに多様な経緯をたどってきました。そのため、多くの登山コースがありますが、山ごと、季節ごとに、登山道、花、景色などで異なる趣の魅力を楽しめます。地藏岳や鍋割山、長七郎山などは登山初心者でも比較的登りやすいコースですが、多種多様な植物のほか、頂上からは絶景を楽しむことができます。



荒山のトウゴクミツバツツジ
(5月下旬～6月上旬)



鍋割稜線を行く



荒山に向かって長七郎山から
スノーシューで下る

赤城山への行き方

〔前橋駅からバスを利用する場合〕

- JR 前橋駅北口
- 〔土日祝〕前橋駅⇄赤城山ビジターセンター
- 〔平日〕前橋駅⇄富士見温泉(乗り換え)
⇄赤城山ビジターセンター

〔関越自動車道を利用する場合〕

- 前橋 I.C. から約 70 分
- 赤城 I.C. から約 60 分



赤城山の歴史と文化

大沼のほとりに、赤城大明神をお祀りした赤城神社があります。大同元年（806年）に大沼の畔に社殿を移し建てられたと伝承があり、古来より人々の守護神として信仰されてきました。特に、女性の願いは必ず叶うといわれ、縁結び・子宝・安産など女性に関するお守りが多数揃います。

また、明治の文豪たちが執筆活動や夏場の避暑に自然豊かな赤城山を訪れており、句碑の道や赤城神社等に文人たちの石碑が多く見られます。赤城山総合観光案内所にある白樺の森文学コーナーで紹介されています。



赤城神社



白樺牧場

赤城山のエコツアー

- 赤城山 秘密の絶景！普段は入れない「赤城白樺牧場」レンゲツツジと新緑満喫ツアー
- 赤城山覚満淵自然観察会
- スターウォッチング
- 赤城山の木材を使用した工作と食のツアー
- 赤城山スノーシューハイキング
- 鍋割山自然観察会
- 秋の森の恵体験「花炭づくり」 …など



赤城山の木材を使用した工作教室



ミズナラの小道の隠れ家



覚満淵周遊



スノーシューで大沼横断

赤城山エコツーリズム推進協議会

「赤城山エコツーリズム推進協議会」は、赤城山を愛する自然環境保護活動を行う団体や、赤城山エリアの持続的な活性を望む地元企業などが中心となって平成27年2月に立ち上がりました。赤城山の振興のため、赤城山エコツーリズム推進協議会だけでなく、赤城山ツーリズム地元推進協議会などと連携・協力してエコツーリズムを推進していきます。

赤城山エコツーリズム推進全体構想は、平成30年に環境省等から正式な認定を受けました。

お問合せ

前橋市 環境政策課

〒371-8601 群馬県前橋市大手町二丁目12番1号

TEL: 027-898-6292 FAX: 027-223-8524

Mail: kankyou@city.maebashi.gunma.jp

写真提供：棚橋 弘氏

(群馬県環境アドバイザー、NACS-J自然観察指導員など)